

<聖書シリーズ>

★12才のイエスさま★

① 1枚目 12才のイエスさま

② 2枚目 お父様のみ言葉です。

③ 3枚目 それでは質問です。

聖書(新約全 409 ページ)に、イエス様の少年時代のお話はどれくらい出てくるでしょうか？

イエス様は、30才から神様のみ言を述べ伝え始められました。

公生涯を歩まれるイエス様のお話は、聖書に多く記されていますね。

それでは、30歳になる前の若きころのイエス様のお姿は、聖書にはどれくらい出てくるでしょう。

④ 4枚目 答えは…③ばん、1ページくらいです。

なんとルカ福音書2章40節～52節のみ。ページにして約半ページです。新約聖書全409ページある中の、たったの半ページ。1ページにもなりません。

そこには、過越しの祭りでのイエス様のエピソードが書かれています。

どうして、イエス様の幼少期の記録がこんなにも少ないのか、皆さんは考えてみたことはありますか。

神様がどうして聖書の中に子供時代のイエス様の話を多く書かれなかったのか。

今日は、その訳を紐解いていきたいと思います。

⑤ 5枚目 過ぎ越しの祭り

★出エジプト記の過ぎ越しの祭りの説明をしてください★ 十の災い

イスラエル人が隷属から解放され、エジプトを脱出したことを祝うユダヤの大きな祭り。

現在でも、この過ぎ越しの祭りは伝統的に行われています。

2000年前のイエス様が12才の時も同じく祝われていました。

イエス様は、家族と一緒に祭のためにエルサレムへ行きました。

- ⑥ 6 枚目 祭りが終わりナザレの家に帰る時、ヨセフとマリアはイエスがいない事に気づかずに1日歩き続けました。
1日経ってやっと、イエスがいない事に気づきイエスを探しに戻ります。引き戻し3日後にエルサレムの神殿に到着しました。
★★1日中歩いてやっと子供のいない事に気付くってどういうこと?!
ネグレクト?どれだけイエス様に無関心だったのでしょうか。

すると少年イエスは、神殿の中で学者達の真ん中に座り、彼らと語り合っていました。イエスの賢さや質問の答えに、人びとは皆驚きました。

- ⑦ 7 枚目 (怒るマリア)
イエスを見つけるや否や、マリアは怒ります。
「どうしてこんな事をしてくれたのですか。ごらんなさい、おとう様も私も心配して、あなたを捜していたのです」(ルカ 2:48)
★★イエスのことを本当に大切に思っていたとするならば、3日ぶりに会えた息子をまず抱きしめてあげるのでは?
3日間食事はちゃんと取っていたのか、体調はどうか…心配するのが親ではないでしょうか。
そもそも、子供がいない事に気付くのも1日経ってからで、無関心にも程があります。今も昔も、親が子を思う気持ちは同じです。そのように考えると、ヨセフやマリアの親としての行動は普通ではありません。

- ⑧ 8 枚目 エピソードを捉える視点
A. 神の子として、自覚していたイエス様
B. イエス様をとりまく環境、特にマリアの無理解、無関心

- ⑨ 9 枚目 お父様のみ言葉

- ⑩ 10 枚目 お父様のみ言葉

- ⑪ 11 枚目 神様は、あまりの悲しさに、イエス様の悲惨な少年時代の様子を聖書に残すことはできませんでした。
このことを理解され、誰よりもイエス様を愛されたのは、真のお父様でした。
皆さん、12才のイエス様の友達になってあげてください。
隣でしっかりとイエス様の手を握り、なぐさめて励ましてあげてください。

どんなに悲惨な悲しい状況にあってもへこたれず、ただ神様を愛し、神様の御国を打ち建てようとした、イエス様の血のにじむような努力に感謝し、そのイエス様の姿勢を学びましょう。逆にイエス様から慰められ、励まされます。

⑫ 12 枚目 イエスさま、ありがとうございます